






評価指標一覧（抜粋）

重点施策	評価指標	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和10年度)		
健やかな「こころとからだづくり」 見守る支援の充実	4か月児健康診査受診率	96.4%	98.0%以上		
	健康診査満足度 ※「満足している」「やや満足している」と答えた割合	92.7%	95.0%		
	むし歯のない子 	3歳児	94.6%	95.0%以上	
		小学生	95.6%		
		中学生	85.4%		
	早寝早起きおいしい朝ごはんの推進 	21時30分までに布団に入る子	0～3歳 93.1%	95.0%	
			4～6歳 76.4%	80.0%	
			小学生(低学年) 76.7%		
			小学生(高学年) 52.0%	60.0%	
		3食毎日食べる子・親 	4～6歳	95.3%	99.0%以上
			小学生(高学年)	95.9%	
			中学生	87.5%	
	豊かな「こころ」の育成 	子どもとふれあう努力をしている親 ※「している」と答えた割合	0～3歳 86.7%	90.0%	
			4～6歳 70.4%	75.0%	
			小学生(低学年) 64.5%	70.0%	
		小学生(高学年) 56.1%	60.0%		
発達支援の充実	発達障がいという言葉の意味を知っている親 ※「知っていて意味も理解している」と答えた割合	0～3歳	67.0%	80.0%	
		4～6歳	78.7%	90.0%	
		小学生(高学年)	76.6%		
		中学生	69.8%	80.0%	
安心できる子育て環境づくり 環境の整備	この地域で子育てをしたいと思う親 ※「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた割合	4か月児	91.9%	95.0%	
		1歳6か月児	91.0%		
		3歳児	92.5%		
	妊娠・出産・育児を支える環境の充実 切れない相談支援 	子育てのストレスを解消できている親	0～3歳 母親	77.3%	80.0%
			父親	65.0%	70.0%
			小学校低学年 母親	69.5%	75.0%
			父親	61.8%	65.0%
	小学校高学年 母親	75.0%	80.0%		
	父親	53.7%	60.0%		

本計画についてのお問合せは
★糸魚川市教育委員会事務局こども課
電話025-552-1511(代表)
E-mail: kodomo@city.itoigawa.lg.jp

さらに詳しく知りたい方は
★糸魚川市ホームページからダウンロード
<http://www.city.itoigawa.lg.jp>

第4次 糸魚川市親子保健計画

令和6年度～令和10年度
ダイジェスト版

第4次糸魚川市親子保健計画とは

「糸魚川市総合計画」を上位計画とし、子どもの健やかな成長に関する分野を中心とした計画です。「0歳から18歳までの子ども一貫教育方針」の3つの柱のうち「健やかな体の育成」「豊かな心の育成」の具体的な目標と取組みを示しています。「ひとみかがやく日本一の子どもをはぐくむ」ことを目指し、地域全体で親子の健康づくりを推進します。

目 標

こころとからだの健康づくりで
ひとみかがやく日本一の子どもをはぐくむ

重点施策

健やかなこころとからだづくり

- 健やかな成長を見守る支援の充実
- 早寝早起きおいしい朝ごはんの推進
- 豊かなこころの育成
- 発達支援の充実

安心できる子育て環境づくり

- 妊娠・出産・育児を支える環境の整備
- 妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談支援の充実



早寝早起きおいしい朝ごはん応援隊



目標

こころとからだの健康づくりでひとみかがやく日本一の子どもをはぐくむ

※主なものを掲載しています



施策1 健やかなこころとからだづくり

◇◇ 健やかな成長を見守る支援の充実 ◇◇

《現状と課題》

- ❖ 乳幼児健康診査は高い受診率を維持しており、保護者が育児不安や悩みを相談する場としても重要です。今後もスクリーニング機能の向上と保護者への育児支援の充実を図っていくことが課題です。
- ❖ むし歯のない子の割合は増加しています。継続して正しい生活習慣とむし歯予防習慣の定着を図っていくことが必要です。

● 取組の方向性

乳幼児健康診査の充実と受診率の向上
保護者支援の充実
家族ぐるみで正しい生活習慣と歯みがき習慣の定着
歯と口腔の健康に対する意識の啓発

《主な関連事業》



POINT 毎食後の歯みがきや規則正しい食生活、定期的な歯科健診で、むし歯を予防しましょう。

《現状と課題》

- ❖ 「晴れている日は、よく外遊びをする子」の割合は増加していますが、電子メディア使用の長時間化により現実体験の不足が懸念されるため、電子メディアに偏らない遊びの推進が課題です。

● 取組の方向性

親子のふれあいを基にしたこどもの土台づくり
じゃれつき遊びや外遊びの推進

《主な関連事業》



POINT 親子でじゃれつき遊びを楽しみましょう。絵本の読み聞かせもお勧めです。
※じゃれつき遊びとは、スキンシップのある遊び全般

施策2 安心できる子育て環境づくり

** 妊娠・出産・育児を支える環境の整備 **

《現状と課題》

- ❖ 市外の医療機関で出産する方が増えている状況に合わせ、安全・安心な出産・育児環境の整備が課題です。
- ❖ 妊産婦の健康の保持のため、適切に医療にかかることができる環境を整えることが必要です。

● 取組の方向性

妊産婦の支援体制の充実
妊産婦の健康保持

《主な関連事業》

- ☆ 出産時宿泊費・交通費助成
- ☆ 妊婦情報事前登録制度
- ☆ 妊婦健康診査費用助成(全回数)
- ☆ 産前産後ヘルパー派遣事業



POINT 緊急時に医療機関へスムーズに救急搬送できるよう、消防本部と連携しています。
・妊婦健康診査の費用については回数無制限で助成しています。

◇◇ 早寝早起きおいしい朝ごはんの推進 ◇◇

《現状と課題》

- ❖ 21時30分までに就寝する割合は、年齢が上がるにつれ減少傾向であり、規則正しい生活習慣の定着が必要です。
- ❖ 3食毎日食べる割合は小学生を除き横ばい又は減少傾向であり、主食・主菜・副菜の朝ごはんを食べている子の割合は約4割を占めています。また、砂糖入り飲料をほぼ毎日飲む子の割合は増加し、小学生以上では約3割を占めており、食事に関する正しい知識について普及啓発の継続が必要です。

● 取組の方向性

9歳(ここのつ)までに生活リズムの土台づくり
家族ぐるみの生活リズムの向上
年代に応じた食育の推進

POINT しっかりと睡眠時間を確保することで記憶の保管箱である脳の「海馬」が発達します。
・1日3食、栄養バランスの良い食事で元気な毎日を送りましょう。

《主な関連事業》



健康教室・食育教室

このリズムが大切です



◇◇ 発達支援の充実 ◇◇

《現状と課題》

- ❖ 発達障がいという言葉の意味を知っている親の割合は増加しており、発達障がいに対する理解を深め、保護者が抵抗なく相談や支援を受けられる体制の充実が必要です。

● 取組の方向性

早期の気付きのための健康診査・相談体制の充実
療育支援体制の整備

POINT 臨床心理士など専門職との相談会や効果的な関わり方を学ぶ講座(ペアレント・トレーニング)を実施しています。お子さんの発達や関わり方に不安がある方は、こども課や園、学校にご相談ください。

《主な関連事業》



発達支援センター
めだか園

** 妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談支援の充実 **

《現状と課題》

- ❖ 妊娠・出産・子育てに不安や悩みを抱えやすい妊婦や保護者が増加しており、妊娠期から子育て期まで切れ目なく寄り添い、独りにしない支援が必要です。

● 取組の方向性

妊産婦相談体制の充実
関係機関との連携
情報提供の充実

POINT 電話や面談、訪問などで相談支援をしています。
妊娠・出産・子育てについて、お気軽にご相談ください。



母子手帳交付時面談

《主な関連事業》



パパママタニティ
スクール



産後ケア